

第2コムハウス通信

2022年3月11日(金)

996号

3月11日は、東日本大震災から11年となる日です。東日本全体で約1万5900名の方が犠牲者となりました。震災関連死とされた方は約3800名、2500名以上の方がいまだに行方不明です。自然災害の地震・津波による被害は甚大なものがありましたが、福島第一原発の事故により故郷を離れざるを得なくなる方々が生まれ、さらに被害が拡大しました。

そんな記憶が頭をよぎるこの時期に、ウクライナではロシア軍がチェルノブイリをはじめとした原発施設への攻撃や占拠を進めていることは、「信じられない現実」です。しかも、戦争の道具としての核兵器が「抑止力」ではなく現実使用されかねないような発言も聞かれ、ヒロシマ・ナガサキ・フクシマの現実を学んできた私たちにとって、とても受け入れがたいことが実際に起こっていて、ニュースを見るたびに胸が苦しくなります。

戦禍を逃れ、隣国へ避難している方々を報じる画面に、11年前の原発事故からの避難者の姿が重なって見えました。また、障がいのある方々、支える方々はどうしておられるのだろうと気がかりです。本当に、一日、一分、一秒でも早い停戦と事態の解決を願います。

おめでとう

3月11日、あたたかくなってきましたね。

みんな、いつも体もウキウキしています。


春はうれしいですね!

コロナ対策も、お休みをしてくれたおかげで、出くまました。ごみしかった居室も、にきやかさか、少し戻ってきました。

たまには、ラベルいふか、いも。

みんな、行はえは、いふか、いも。

全員の、そろり日を待ちながら、お仕事を頑張ります。



11/3/20

今週は、11/3/20の「全員」来て、みんなとても楽しそうにお仕事されています。

3/3 ~ 10 封入作業のあつし事をセルブから頂きました。今回は、1,800部×4枚の封入(三つ折)で頑張りました!

